

乳腺外科専攻医の募集について

大阪ブレストクリニックでは、チーム医療により、外科的療法、放射線治療、化学療法や内分泌療法などの薬物療法を組み合わせ、個々の患者さんごとに最新・最適な治療法で乳がん治療を行っています。また設備も、リニアック装置、最新のトモシンセシス（3D）マンモグラフィーを揃え、検診、診断、手術から術後の放射線治療まで一貫した治療を行っています。乳がん手術の実績は、2019年 708件、2020年 711件、2021年 779件と年々増加してきております。

—対象者—

- (1) 医師法に定められた日本の医師免許を有する方。
- (2) 初期臨床研修修了登録証を有する方。
- (3) 専門研修カリキュラムによる専攻医は外科専門医の研修の修了ないし修了見込みである方。（修了が望ましい）

—研修目的—

乳腺専門医の取得（もしくは取得に必要な十分な手術症例数）

—研修期間—

原則、乳腺外科 2～5年

—研修内容—

マンモグラム（3D画像含む）、乳房造影MRIの読影

乳房超音波の実施と読影

細胞診および針生検（CNB、US-VAB、ST-VAB）の実施

病理組織診断の解釈

内分泌療法、化学療法、分子標的療法、放射線治療の知識の取得と治療計画の立案など

手術、手技の取得

関連学会での発表

その他 学会・研究会主催の画像診断・病理診断のセミナー、日本遺伝性乳癌卵巣癌総合診療制度機構の教育セミナーへの参加、日本乳がん検診精度管理中央機構による認定資格の取得等、専門医の取得のための研修を行います。